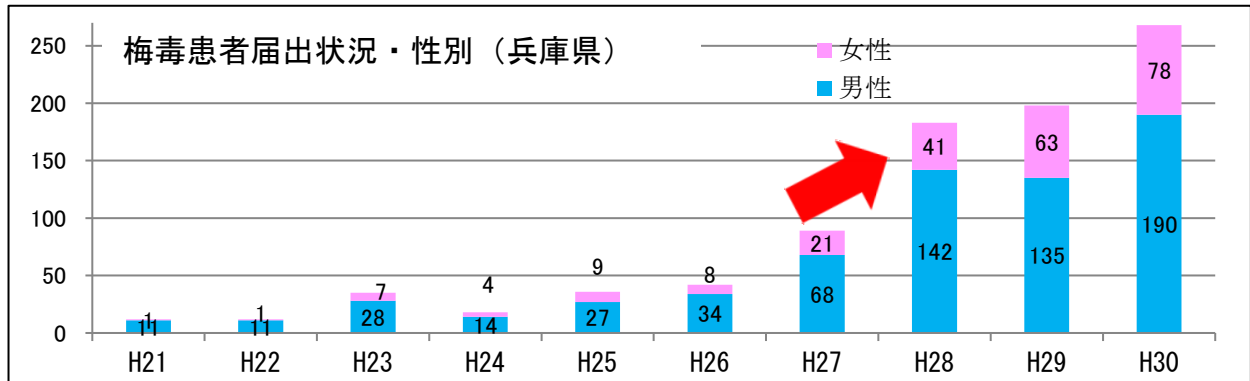


梅毒患者が増えています!!

昔の病気とされていた梅毒ですが、近年、梅毒の感染報告が急激に増加しています。

平成 30 年の全国の患者届出数は 7,001 件、兵庫県では 268 件の届出がありました。男女別では、男性が多くを占めていますが、女性の患者も同様に増加しています。



梅毒って何？

病原体は梅毒トレポネーマ。傷などから進入し、血液に入ることによって感染します。早期治療すれば、完治する病気です。梅毒に感染すると HIV に感染する確率が高くなります。

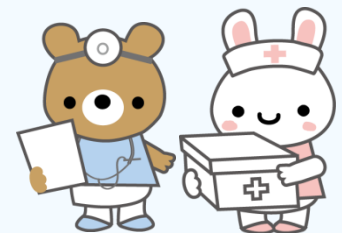
▶症状

第 1 期（感染から約 3 週間後）

- ・ 痛みのない大豆サイズのしこりができる
- ・ 痛みのない太ももの付け根のリンパ節の腫れ

第 2 期（感染から約 3 ヶ月）

- ・ 赤茶色の発疹が全身に出る
- ・ 脱毛症状



▶治療

抗生物質を服用。初期であれば 2~4 週間。症状の進行で治療期間が変わります。

▶放置すると・・・

脳や心臓に重い障害が起こり、精神に異常をきたしたりすることがあります。又、梅毒に罹患している人が妊娠すると、胎児に重篤な障害をきたしたり、早産や死産になることもあります。

感染を防ぐためにはどうしたらいい？

梅毒は、コンドームの適切な使用によりリスクを減らすことができます。オーラルセックスやアナルセックスでも感染します。一度治っても再び感染することがあるので、パートナーと一緒に検査・治療をすることが大事です。

気になる症状がある方は、放置せずに早めに医療機関に受診しましょう。

洲本健康福祉事務所では感染不安のある方に対して、梅毒検査の他にも HIV、B 型肝炎・C 型肝炎検査も匿名・無料で行っています。

ぜひ、梅毒・エイズ等の匿名・無料の検査を受けてみましょう！

